

2021年 1月 5日

当館設置の飲料自動販売機における ペットボトル製品の廃止について

当館は、1997年に「京都議定書」採択の地となって以来、「第39回ダイオキシン&POPs国際会議」や「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第49回総会」、「KYOTO地球環境の殿堂表彰式」といった地球環境をテーマとした多くの重要会議の開催地であり続けてきました。あわせて当館では、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」を掲げる国連の会議も多数行われてきました。

こうした当館の歴史を踏まえ、環境負荷の高いプラスチック製品の利用を控えるべく、2021年1月より当館に設置の飲料自動販売機の製品を全てペットボトル以外の容器のものとしします。なお、水やお茶、ジュース、コーヒーといった幅広い商品を扱っております。

当館では、引き続きSDGsにかかわる取組みを推進していきます。